

## 10. 物価

国内企業物価は、このところ緩やかに上昇している。消費者物価は、緩やかな下落が続いている。

(前年同期(月)比、( )内は前期(月)比、<>内は季節調整済前期(月)比、%)

		2008年	2009年	2009年7-9月	10-12月	12月	2010年1月	2月		
国内企業物価		4.5	▲ 5.2	( 0.0 )	( ▲ 0.7 )	( 0.0 )	( 0.3 )	P ( 0.1 )		
輸出物価		▲ 6.1	▲ 10.5	( ▲ 1.5 )	( ▲ 2.2 )	( ▲ 0.1 )	( 1.6 )	P ( ▲ 0.9 )		
	契約通貨スベ	2.0	▲ 3.2	( 0.3 )	( 0.1 )	( ▲ 0.1 )	( 0.7 )	P ( 0.2 )		
輸入物価		8.9	▲ 25.0	( 1.9 )	( ▲ 0.4 )	( 3.0 )	( 1.6 )	P ( ▲ 0.6 )		
	契約通貨スベ	20.3	▲ 18.7	( 4.9 )	( 3.0 )	( 2.9 )	( 0.3 )	P ( 0.2 )		
企業向けサービス価格		0.6	▲ 2.5	( ▲ 0.4 )	( ▲ 0.3 )	( 0.0 )	P ( ▲ 0.4 )			
	国際運輸を除くベース	0.1	▲ 1.1	< ▲ 0.3 >	< ▲ 0.5 >	< 0.0 >	P < ▲ 0.2 >			
消費者物価	総合固定基準	1.4	▲ 1.4	< ▲ 0.6 >	< ▲ 0.3 >	< ▲ 0.1 >	< ▲ 0.1 >			
	生鮮食品を除く総合固定基準	1.5	▲ 1.3	< ▲ 0.6 >	< ▲ 0.2 >	< ▲ 0.1 >	< ▲ 0.1 >			
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合(ココア)固定基準	0.9	▲ 0.4	< ▲ 0.4 >	< ▲ 0.3 >	< ▲ 0.2 >	< ▲ 0.2 >			
	連鎖基準	1.3	▲ 1.5	▲ 2.5	▲ 2.0	▲ 1.7	P ▲ 1.6			
GDPデフレーター		▲ 0.8	▲ 1.0	< ▲ 0.4 >	< ▲ 0.8 >	—	—			

消費者物価  
(東京都区部)

1月 2月(P)

<▲0.2> < 0.3>

▲2.1 ▲1.8

<▲0.2> < 0.2>

▲2.0 ▲1.8

P ▲2.4 —

(備考) 1. 企業物価、消費者物価、企業向けサービス価格は2005年基準、GDPデフレーターは2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送、国際郵便を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合」は、生鮮食品を除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこを除いたもの。

4. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースの季節調整済前期比及び消費者物価のコアコアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。

